



第3類
医薬品

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時読めるよう大切に保管してください。

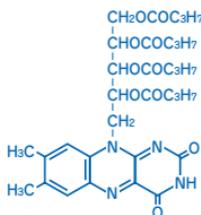


血清高コレステロール改善薬

ラングロン®

ラングロンは…

- 医療用で使用されている^{らくさん}酪酸リポフラビンを一般用医薬品として開発した血清高コレステロール改善薬です。
- 血液中のコレステロール値を低下させ、血清高コレステロールの改善に効果をあらわします。
血液中のコレステロールは、体の細胞やホルモンを作るのになくてはならない大切な要素ですが、血液中に多すぎると血管の壁にたまり、動脈硬化の原因になります。
- 酪酸リポフラビンは、コレステロールが体内で作られるのを防ぎ、また、作られたコレステロールを体外へ排出する働きがあり、血清高コレステロールの改善に効果をあらわします。
- 酪酸リポフラビンを植物油に溶かした、赤紫色のソフトカプセルです。



使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師にご相談ください
医師の治療を受けている人。
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師にご相談ください
(1)服用後、次の症状があらわれた場合



関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	悪心、胃部不快感、胸やけ

- (2)しばらく服用しても症状がよくならない場合
3. 次の症状があらわれることがありますので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師にご相談ください
下痢

〔効 能〕

血清高コレステロールの改善

〔用法・用量〕

下記の1回服用量を1日2回服用します。

年 齢	1回服用量	1日服用回数
成人(15才以上)	1カプセル	2回
15才未満	服用しないでください	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)定められた用法・用量を厳守してください。
- (2)血清高コレステロールの改善には食餌療法が大切ですから、本剤を服用しても食餌療法を行なってください。

〔成分・分量と働き〕 2カプセル中

成 分	分 量	働 き
酪酸リポフラビン	60mg	肝臓におけるコレステロール合成の抑制作用及び血中コレステロールの排泄もしくは異化作用による血中脂質代謝の改善作用があります。また、HDL(善玉)コレステロールをふやします。これらの働きにより血中高コレステロールの改善に効果をあらわします。

添加物として、中鎖脂肪酸トリグリセリド、d- δ -トコフェロール、ゼラチン、グリセリン、D-ソルビトール、パラベン、酸化チタン、赤色106号、黄色5号を含有します。

〈成分・分量に関連する注意〉

本剤は酪酸リポフラビンを含有するため、本剤の服用により、尿が黄色になることがあります。

◎保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。)
- (4)使用期限をすぎた製品は、服用しないでください。
- (5)カプセル剤は、吸湿しやすいので、ぬれた手などで触れないように注意してください。



コレステロール値の高い方は…

普段の食事に気をつけることが大切です。

- 1.動物性の脂肪(肉やバターに含まれるもの)と植物性の脂肪(オリーブや大豆に含まれるもの)をバランスよく摂るようにしましょう。
- 2.ビタミンEが多く含まれる玄米、大豆などを摂るようにしましょう。
- 3.コレステロールを多く含む、卵、うなぎ、イカ、レバーなどは、控えめにしましょう。
- 4.塩分や糖分は控えめにしましょう。
- 5.食物センイを多く摂るようにしましょう。
- 6.おやすみ前に必要以上のカロリーを摂ると、余分なコレステロールが作られてしまいますので夜食は控えましょう。

副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお問い合わせください。
佐藤製薬株式会社 お客様相談窓口
電話 03(5412)7393
受付時間：9:00～17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元

佐藤製薬株式会社
東京都港区元赤坂1丁目5番27号